

## MAX662A 評価キット

### 概要

MAX662Aの評価キット(EVキット)は、組立て済の表面実装のデモボードで、MAX662AまたはMAX662の評価を容易に行うことができます。このEVキットの構成はMAX662Aデータシートの5ページの図3aに示されている標準回路です。ノーマル動作とシャットダウンモードを容易に制御できる、3ピンコネクタ及びシャントが含まれています。

### 型番

PART	TEMP. RANGE	BOARD TYPE
MAX662AEVKIT-SO	0°C to +70°C	Surface Mount

### 部品リスト

DESIGNATION	QTY	DESCRIPTION
C1, C2	2	0.22 $\mu$ F ceramic SMD chip capacitors
C3	1	0.1 $\mu$ F ceramic SMD chip capacitor (MAX662 ONLY)
C4, C5	2	4.7 $\mu$ F low-ESR tantalum capacitors
J1	1	3-pin jumper
None	1	Shunt
U1	1	MAX662ACSA
None	1	MAX662A data sheet
None	1	1.5" x 1.1" PC board

### 動作方法

3ピンコネクタの端子1はグラウンドに接続され、端子2はMAX662AのSHDN端子に接続され、また端子3はV<sub>CC</sub>に接続されています(図1参照)。ノーマル動作時には、コネクタJ1の端子1と2の間にジャンパシャントを接続して下さい。注意：ジャンパシャントがJ1に挿入されていない場合、MAX662A EV キットはシャットダウンモードになります。SHDN端子はV<sub>CC</sub>に内部的にプルアップされているため、正常動作をするためにグラウンドに接続して下さい。シャットダウンモード動作を行うためには、コネクタの端子2と3の間にジャンパシャントを接続するか、ジャンパシャントを取り除いて下さい。

データシートに書かれている電源入力電圧制限スペックを守り、出力はグラウンドに短絡しないで下さい。また、出力に対して過度に負荷をかけず、V<sub>OUT</sub>をV<sub>CC</sub>以下にしないで下さい。上記の条件が満たされていない場合、素子はダメージを受けることがあります。

### PCボードのレイアウト

EV キットのPCボードのレイアウト(図2、図3)を量産品のボードに直接使用することができます。

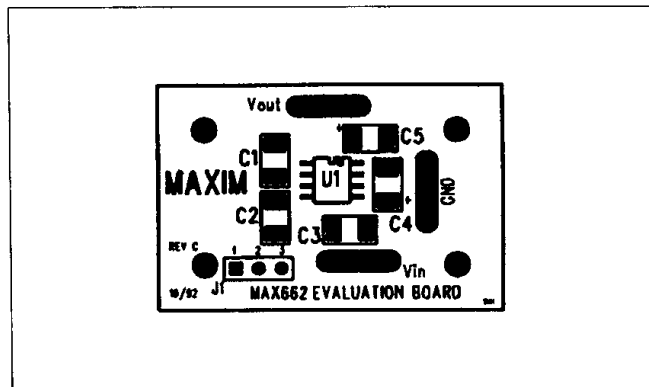


図1. MAX662A EV キットの表面実装部品の配置図(実寸)

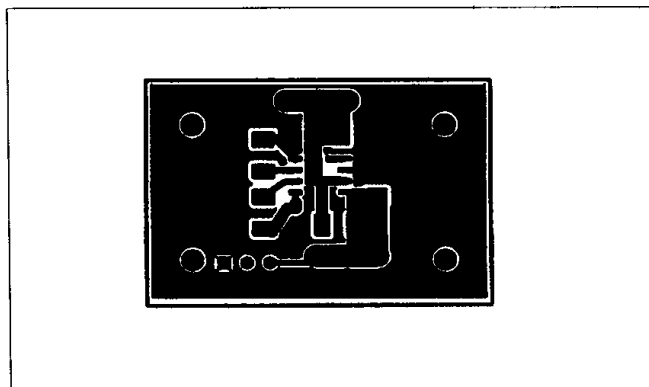


図2. MAX662A EV キットのPCボードレイアウト  
— 部品面(実寸)

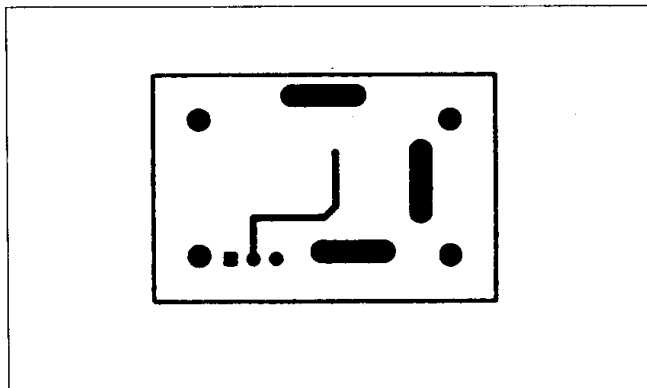


図3. MAX662A EV キットのPCボードレイアウト  
— 半田付け面(実寸)

販売代理店

**マキシム・ジャパン株式会社**

〒169 東京都新宿区西早稲田3-30-16 (ホリゾン1ビル)  
TEL. (03)3232-6141 FAX. (03)3232-6149

Maxim cannot assume responsibility for use of any circuitry other than circuitry entirely embodied in a Maxim product. No circuit patent licenses are implied. Maxim reserves the right to change the circuitry and specifications without notice at any time.

Maxim Integrated Products, 120 San Gabriel Drive, Sunnyvale, CA 94086(408)737-7600